

News Release

報道関係 各位

2022年4月1日

【新刊文書公開】

『IEA GA & PC 第4版』の翻訳を公開しました！

国立教育政策研究所、一般社団法人日本技術者教育認定機構、公益社団法人日本技術士会は、国際エンジニアリング連合（International Engineering Alliance, IEA）の「Graduate Attributes and Professional Competencies Approved Version 4: 21 June 2021」（以下、「IEA GA & PC第4版」）の翻訳を公開しました。

「IEA GA & PC 第4版」と翻訳の概要

PC(プロフェッショナル・コンピテンシー)は、専門職エンジニアが身につけ、さらに維持・向上させていくことが求められる必須の要素であり、翻訳の公開を機に、PCへの理解がより一層進むことを期待します！

【 IEA GA & PCとは】

IEAは、エンジニアリングの教育と実践における質保証と国際的同等性の確保、流動性の向上を目的として設立された非営利の国際組織であり、GA & PCはIEAの協定・枠組みにおける相互承認を維持・発展させることを目的として、エンジニアリング教育の認定基準、エンジニアリング専門職に期待されるコンピテンシー（知識・スキル・態度・価値観が有機的に結合することを通して、行為として表出する能力）、及び相互の関係性を整理したものです。

IEA GA & PC第4版は、国際連合による持続可能な開発目標(SDGs)を反映すべく、ユネスコの支援のもとに、IEAと世界工学団体連盟との合同ワーキンググループによる協同作業として、幅広いステークホルダーの知見を取り入れる形で改訂が行われています。

改訂が行われた背景には、世界が志向するより持続可能で公正な社会の実現に向けて、エンジニアリング専門職が果たすべき役割が変化してきたことについての認識を共有し、エンジニアリング専門職が将来に渡って社会に貢献していくために身につけるべき知識・スキル・態度・価値観を再定義し、それを下支えする教育方法論を明らかにするねらいがあります。

【 IEA GA & PC 第4版 の翻訳について】

IEA GA & PC 第4版の翻訳作業は、日本のエンジニアリング専門職に関して、高等教育における養成、教育認定としての登録、及び専門資格認定とその後の継続研鑽に携わる以下の3団体を代表する専門家で構成されるGAPC翻訳委員会（委員長：岸本喜久雄 東京工業大学名誉教授）を立ち上げ、協同作業により実施されました。

GAPC	国立教育政策研究所Tuningテスト問題バンクIEA GA&PC 翻訳WG*1
翻訳委員会	一般社団法人 日本技術者教育認定機構*2
構成団体	公益社団法人 日本技術士会

IEA GA & PC第4版は、高等教育機関によるエンジニアリング教育やエンジニアリング専門職資格の国際的同等性を担保することのみならず、技術者がエンジニアリング専門職資格を得るまでの実践的な育成や能力開発（修習、IPD*3）に対するバイブルとして、極めて有用な文書です。さらに、エンジニアリング専門職資格を得てからの継続研鑽に対しても示唆に富んだ文書です。

国際的な活躍を目指す技術者の皆さまはもちろん、技術士を目指す技術者や、技術者の指導的立場あるいは支援する立場の技術者の皆さまに翻訳を参照していただき、育成と能力開発に生かしていただくことを期待しています。*3 Initial Professional Development, 「初期専門能力開発」の略語

【本文書に関するお問い合わせ】 ※取材の際は下記までお問い合わせください。

公益社団法人日本技術士会 研修委員会 E-mail : kensyu@engineer.or.jp

(関連URL) *1 : <https://www.me-testbank.org/> *2 : <https://iabec.org/>